

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

中期経営計画

成長サイクルを回し持続的な成長を実現。稼ぐ力を高め、利益を成長投資に充当し、売上成長につなげる

② 中長期の経営戦略

1. 稼ぐ力の向上

製番方式からMRP方式と標準仕様による生産へ変革。変動費削減・在庫最適化・営業プロセス刷新で稼ぐ力強化

2. 成長投資による事業創出

基盤領域で運賃収受機器・マルチ決済端末の品揃え強化。データサービスソリューションなど新事業領域を創出

3. 売上成長の加速

首都圏の運賃箱等大型更新需要獲得でシェア拡大。新規領域はマーケティング体制構築で早期事業化を目指す

③ 対処すべき課題

① 生産方式の抜本的改革

- ・ MRP方式導入による全業務プロセスの刷新
- ・ 営業プロセスを含めた組織横断的な改革推進

② 基盤領域の競争力維持

- ・ 運賃収受機器の品揃え強化でシェア拡大
- ・ 従来事業だけでは持続的成長が困難な状況への対応

③ 新事業領域の開発加速

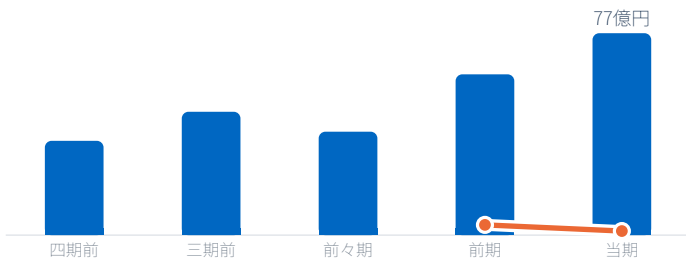
- ・ データサービスソリューションの事業化検証
- ・ 基盤領域営業リソースとの連携による早期事業化

面接で使えるポイント

- ・ 2026年度から2030年度のONG2030計画において成長サイクルを実行する戦略
- ・ MRP方式への転換で変動費削減と営業プロセス刷新を実現する取組内容
- ・ 首都圏の運賃箱等大型更新需要獲得とデータサービスソリューション展開の並行推進

証券コード 7314

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
77億円営業利益率
2.0%財務健康度
38点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 50.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
646万円

輸送用機器内 55位/82社

平均年齢
41.6歳

輸送用機器内 57位/83社

平均勤続
8.9年

輸送用機器内 79位/83社

女性管理職
8.1%

輸送用機器内 8位/72社

男性育休
50.0%

輸送用機器内 60位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)小田原機器【7314】：決算情報

